

開催要項

特別公開

富雄丸山古墳造出し埋葬施設棺内鏡

趣 旨：

奈良市西部に所在する日本最大の円墳である富雄丸山古墳では、昭和47年に橿原考古学研究所によって墳頂の埋葬施設が発掘調査され、古墳は現地に保存されてきました。その後、奈良市教育委員会が平成29年度から現在まで7次にわたる発掘調査を行っています。令和4年度に実施した第6次調査では、造り出しの粘土槨において、木棺を被覆する粘土の中から、これまでに類例のない鬮龍文盾形銅鏡と蛇行剣が出土し、全国的に大きな話題となったところです。そして稀にみる良好な遺存状況であった木棺の中からは、銅鏡3面と竪櫛が出土しました。

これらの考古資料の重要性に鑑み、奈良県立橿原考古学研究所と奈良市教育委員会は共同調査研究に関する協定を締結し、橿原考古学研究所の保存科学の専門職員が、奈良市教育委員会の発掘担当者と協力しつつ、現地での取り上げ、応急保存処置（クリーニング）、適切な保存処置を講ずるための各種分析等を慎重に進めてきました。

これらのうち、応急的保存処置が終了した蛇行剣は、令和5年度末から同6年度初めに特別公開し、非常に多くの方が観覧されたところです。

このたび棺内出土の銅鏡3面についても応急的保存処置が終了しましたので、関心ある方々に広くご覧いただく特別公開を開催します。

会 期：令和7年8月1日（金）～8月17日（日）（期間中の開館日数15日間）

※8月4日（月）、8月12日（火、祝日の翌日）は休館

会 場：奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 瑞山ホール

主 催：奈良県立橿原考古学研究所・奈良市教育委員会・

（公財）由良大和古代文化研究協会

構 成 棺内出土銅鏡のクリーニング作業、その結果得られた知見に関する解説パネル
観 覧 料 通常の観覧料

大人400円(350円)、大学・高校生300円(250円)、小・中学生200円(150円)

※()内は20名以上の団体料金。

国内の方で次の場合は無料。18歳未満及び高校生、身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名、留学生まほろばパスをお持ちの方、外国人観光客と一緒に来館するボランティアガイド。65歳以上の方は平日のみ無料。

担当者連絡先：

・特別公開会場の利用案内：

奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 青柳、重見 TEL. 0744-24-1185

・特別公開の展示内容：

奈良県立橿原考古学研究所 川上、光石 TEL. 0744-24-1101